

基本目標Ⅱ

目標 3 学び合いを通じてつながりを豊かにしよう!

目標 4 多様性を認め合う社会を築いていこう!

目標 5 スポーツをしよう・観よう・支えよう!

目標 6 学びがつながる環境づくりを進めます



目標3 学び合いを通じてつながりを豊かにしよう！

目指す5年後のまちの姿

- ◇年齢や経験に関わらず、暮らしや学びを通じて培われた知恵・特技・経験などを活かせる機会が増えています。
- ◇多くの子どもたちが、地域行事やボランティア活動に参加しています。
- ◇多くの大人たちが、地域の子どもたちのために活動しています。
- ◇市民同士の学び合いが活発に行われ、ともに成長しています。
- ◇小学校区を単位にした地域活動・まちづくりが活発に行われています。
- ◇市民・団体・関係機関などがつながり合うことにより、新たな学びとの出会いが生まれています。

5年後のまちの姿の実現を見据えた 課題・視点

- ・学んだり体験したことを、今を生きる私たちや次の世代のために様々な形で活かせるよう、活躍の場の創出や活動の担い手の掘り起こし・育成を進めていくことが大切です。
- ・市民同士の学び合いを通して、お互いに顔の見える関係を築いていくことが大切です。
- ・様々な人・モノ・コトが交じり合うことにより、新たな学びへの出会いや気づき、意欲の高まり、アイデアの創出など、まちの礎となる力が育まれていくことが期待されます。



(地域と学校) いっしょに菊人形づくり



「手と手ではなそう！手話教室」
(高浜高校手話部)

こんなことに取り組んでいきます！

- 「教える」「発表する」「活動を手伝う」「情報を提供する」など、年齢や経験に関わらず、多様な形で学びの成果や知恵・技能・経験などを活かせる場づくりを進めます。
- 学びを支える人材の掘り起こし・育成を、地域・団体・関係機関と連携しながら進めます。
- まちづくり協議会をはじめ、市民・地域・団体が主体となった世代や活動分野のつながりを深める学びを支援します。

みんなで力を合わせて進めていこう！ ～それぞれの役割～

市民

- ・知っていることを周りに話してみよう。
- ・地域活動や行事に足を運ぼう。
- ・特技・経験などを活かし、サポーターや指導者としてだけでなく、まずはちょっとしたお手伝いなど、それぞれができる範囲で活動に参加・参画していこう。

地域

- ・人材を発掘し、活用しよう。
- ・様々な団体などと連携・協力しながら、学んだ成果（知恵・技能・体験など）を発揮できる場をつくっていこう。

関係機関・団体

- ・人材を発掘し、活用しよう。
- ・様々な団体などと連携・協力しながら、学んだ成果（知恵・技能・体験など）を発揮できる場をつくっていこう。

行政

- ・学んだ成果（知恵・技能・体験など）を発揮できる場を、関係機関・団体などと連携しながらつくっています。

目標4 多様性を認め合う社会を築いていこう！

目指す5年後のまちの姿

- ◇性別・国籍・文化・年齢・障がいの有無などに関わらず、誰もが個性や能力を輝かせ、その人らしく暮らしています。
- ◇個性や違いを認めあい、お互いを尊重しあう・支え合う風土が育まれています。
- ◇新たな学びや文化などに会うことで、新たな人と人とのつながり、新たなモノ・コトが生まれています。

5年後のまちの姿の実現を見据えた 課題・視点

- ・一人として同じ人はおらず、個人の違いを認め合い、尊重しあうことが大切です。
- ・想いに寄り添い、必要な人や機関につなぐといった相談・支援、コーディネート（機能）が必要です。
- ・お互いの個性や多様性を理解することは、新たな価値観やアイデアの源となります。様々な生き方や考え方などがあることを、知ることができる機会が必要です。



多文化共生コミュニティセンター
日本のお盆と「夏祭り」体験



文化協会芸能発表会
(インドネシアの踊り「チキンダンス」の披露)

こんなことに取り組んでいきます！

- 「多文化共生コミュニティセンター」において、仲間づくりや日本語学習、生活相談などのサポートを行います。
- 相互理解や多文化共生など、多様性についての情報発信、学習機会や交流機会の充実、人材育成、ネットワークづくりを進めます。
- 多言語表記、手話通訳、大活字本、音声ガイド、点字アートなど学びのニーズに応じた情報伝達に努めます。

みんなで力を合わせて進めていこう！ ～それぞれの役割～

市民

- ・「みんな違ってみんないい」を合言葉にしよう。
- ・自分以外の人たちから学ぼう。
- ・体験会や行事などに参加しよう。

地域

- ・「みんな違ってみんないい」を合言葉にしよう。
- ・多様性の視点を取り入れて、事業を企画・実施していこう。

関係機関・団体

- ・持っている情報を提供・発信しよう。
- ・多様性の視点を取り入れて、事業を企画・実施していこう。

行政

- ・多様性に関する情報発信や相談・支援、多様性の視点を取り入れた事業を関係機関・団体と連携しながら実施します。
- ・すべての人にわかりやすい表現で情報を届けます。

目標5 スポーツをしよう・観よう・支えよう！

目指す5年後のまちの姿

- ◇年齢や経験などに関わらず、誰もがスポーツ（レクリエーションや健康づくりを含む。以下同じ）に親しんでいます。
- ◇日常的に身体を動かすことにより、体力や気力・意欲が高まり、いきいきした人生を送る人が増えています。
- ◇スポーツを通して、市民同士のふれあいや連帯感が育まれています。

5年後のまちの姿の実現を見据えた 課題・視点

- ・総合型地域スポーツクラブ、スポーツ推進委員、スポーツ協会、スポーツ少年団、高浜ボートクラブ、連携協定を締結している企業など、多様な主体と連携・協力し、「する」「みる」「ささえる」の観点から、スポーツを推進していくことが大切です。
- ・身心の健全な発育・発達、健康寿命延伸などの観点から、年齢、障がいやスポーツ経験の有無に関わらず、スポーツへの興味・関心の喚起、身体を動かすことの楽しさや健康づくりの効果を実感できる機会を創出していくことが大切です。
- ・スポーツを通して、市民同士が個々の力を高め合うとともに、相互のつながりを深めていくことが大切です。



ボッチャ大会



健康体操

こんなことに取り組んでいきます！

- 「いつでも・どこでも・だれでも・いつまでも」スポーツに親しむことができるよう、年齢、興味・関心、体力、技術・技能レベルに応じて楽しめるスポーツの機会を、関係団体などと連携・協力しながら充実します。
- 競技力の向上や市民交流の場として、各種大会を関係団体などと連携して実施します。
- アスリートや指導者の招聘など、スポーツを通じて夢や感動を共有できるプログラムを、企業や関係団体と連携・協力して実施します。
- 指導者・サポーターの育成や活躍の場の創出、スポーツ振興にまつわる補助金や奨励金、スポーツ活動環境の整備や維持管理など、人・物の両面からスポーツ活動を支えます。
- 学校部活動の地域移行に向け、学校やスポーツ団体などと検討します。

みんなで力を合わせて進めていこう！ ～それぞれの役割～

市民

- ・外出も含め、毎日身体を動かそう。
- ・スポーツをするだけでなく、試合観戦や応援、練習や大会などを手伝うこと（ささえる）も大切にしよう。

地域

- ・スポーツの参加機会の裾野を広げよう。
- ・みんなで成し遂げる喜びを感じあおう。

関係機関・団体

- ・学校の部活動など、子どものスポーツ活動を支える取組みを推進しよう。
- ・持っている知恵・技能・経験などを活かし、スポーツへの興味・関心の喚起やスポーツ人口の拡大に取り組もう。

行政

- ・市民・地域・関係機関・団体と連携しながら、スポーツ活動を支えます。
- ・利用しやすく、安全で安心できるスポーツ環境を整えます。

目標6 学びがつながる環境づくりを進めます

目指す5年後のまちの姿

- ◇大学等の専門機関や学識経験者、企業や NPO（特定非営利活動法人）、高浜市の出身者やゆかりのある人など、多様な主体と連携・協力した事業が活発に行われています。
- ◇学びの情報がわかりやすく、必要な人に届く環境が整っています。
- ◇生涯学習・文化・スポーツ施設の長寿命化対策が計画的に行われています。
- ◇時代に応じた学習環境が整備されています。

5年後のまちの姿の実現を見据えた 課題・視点

- ・学びに関する関係人口を増やし、連携・協力のネットワークを広げていくことが大切です。
- ・「学びたい」「活動したい」という想いを応援し、人と人、人と学びがつながりあうようにしていくためには、学びに関する情報発信が大切です。
- ・生涯学習・文化・スポーツ施設の計画的な再編を進めるとともに、安全・安心して利用できるように維持管理に努めていくことが大切です。
- ・デジタル化社会への対応など、時代や生き方・働き方などに合った学習環境を整えていくことが必要です。

企業との連携協定

まちの活性化や健康づくりの推進及び健康寿命の延伸などを目的として、高浜市と様々な企業が包括的連携協定*を締結し、民間活力を活かしながらスポーツ・健康、まちづくり、学びの支援を行っています。

また地元プロクラブチームと協力しながら子どもたちへリアル（本物）体験の提供も行っています。

*包括的連携協定：地域が抱える社会課題に対して市と企業が双方の強みを活かし、協力しながら課題解決に対応する枠組み



こんなことに取り組んでいきます！

- 大学等の専門機関や学識経験者、企業や NPO（特定非営利活動法人）、高浜市の出身者やゆかりのある人など、多様な主体と連携・協力しながら、学びを推進します。
- 学びに関する情報を、わかりやすく発信します。
- 「高浜市公共施設総合管理計画」に基づき、生涯学習・文化・スポーツ施設のあり方検討や長寿命化対策も含めた維持管理を計画的に行います。
- 無料公衆無線 LAN サービス（Free Wi-Fi）、公共施設予約システムなど、ICTを活用した学習環境の導入を検討します。

みんなで力を合わせて進めていこう！ ～それぞれの役割～

市民

- ・人材・情報・施設などの資源を有効活用しよう。
- ・持っている情報を提供しよう。

地域

- ・多様な主体と連携・協力しながら、事業・活動の幅を広げていこう。
- ・持っている情報を提供しあおう。

関係機関・団体

- ・得意な分野や強みを活かして学びを支えよう。
- ・多様な主体と連携・協力しながら、事業・活動の幅を広げていこう。
- ・持っている情報を提供しあおう。

行政

- ・外部資源に関する情報収集に努め、つながりを広げ、活かしていきます。
- ・学びに関する情報を収集し、発信します。
- ・利用しやすく、安全で安心できる学習環境を整えます。